

TUFS
English Learning Center

ELC User Guide 2023

2023年度 ELC利用ガイド

※2023.9更新※

English
Learning
Center

～ ELC英語自律学習プログラム ～

ELCでは授業外での英語学習を支援するために
様々なプログラムを提供しています

在学中に英語力をより高めるために
積極的に利用してください

各種プログラムは卒業するまで利用できます

GLIP英語Aとの連携もあります
必ず詳細を確認してください

ポイント締め切り後も、各種プログラムは利用できます

東京外国語大学
英語学習支援センター
English Learning Center
(ELC)



Table of Contents

英語自律学習プログラム	p.1
Speaking Session	p.2
Writing Support Desk	p.5
English Library	p.5
e-Learning Program	p.6
ATR CALL BRIX	p.6
Quizlet	p.7
Criterion®	p.7
ELCオリジナル教材on Moodle	p.8
News review	p.8
Recording task	p.8
Vocabulary test	p.9
ELC学習課題	p.10

*ポイントに関する詳細は別紙
『2023年度ELC学習課題』を参照

【お願い】

ELCのお知らせは下記にて随時案内しています。
・各自のtufsメールアドレス(XXX@tufs.ac.jp)
・ELCのHP
・学務情報システム
・大学HP…等
定期的に確認してください。

※メールで問合せする際は下記を必ず明記。

- ・件名: 問い合わせの概要
- ・本文: 学籍番号、氏名を記載

上記がない場合、内容を確認できないことがあります。

ELC学生用ホームページ

<https://wp.tufs.ac.jp/elc/public/students/>



ELC 2023年度年間予定

日程は変更する
場合があります

春学期	
3/31	TOEIC-IPテスト(LR) (新入生、Online)
4/10	ELC開室、Speaking Session開始
4/17	Writing Support Desk開始
6/23	春学期ELC学習課題ポイント締め切り
7/14	Speaking Session/Writing Support Desk終了
夏学期	
7/18-9/29 ELC休室、英語力強化講習開催予定	
秋学期	
10/2	ELC開室、Speaking Session開始
10/9	Writing Support Desk開始
11/21-27	外語祭期間中ELC休室
12/4-8	TOEIC-IPテスト(SW, LR) (1年生、Online)
12/15	秋学期ELC学習課題ポイント締め切り
12/25-1/11	ELC休室
1/12	Speaking Session/Writing Support Desk再開
1/25	Speaking Session/Writing Support Desk終了
冬学期	
1/29-3/29 ELC休室、英語力強化講習開催予定	
3月下旬(予定) TOEIC-IPテスト(LR) (新3年生対象)	

《夏・冬学期》

外部講師によるTOEICやIELTS対策講習、ディスカッションワーク
ショップなど、各種英語力強化講習を開催する予定です。
積極的に参加してください。

詳細は大学のHPや学務情報システムなどで告知します。

TOEIC-IPテスト

- ◆みなさんの英語力を定期的に測定しています。
ELC実施のTOEIC-IPテストは必ず受験してください。

<実施予定(2019年度以降入学者)>

- ・入学時 LR
- ・1年次12月 LR&SW
- ・3年次春 LR

※3年次編入:入学時LR、3年次12月SW

TUFS Record (たふれこ)

- ◆「たふさぼ」はTUFS Record (たふれこ) の各言語力試験に関する窓口です。

- ・たふさぼHP:
<http://www.tufs.ac.jp/institutions/facility/tufssupport/>
- ・問い合わせ先:
academic-support-center@tufs.ac.jp

- ◆英語試験をうけたら「たふれこ」に申請!
(TOEIC-IPテストは申請不要)

- ・たふれこ申請:
http://www.tufs.ac.jp/institutions/facility/tufssupport/tufs_record.html
- ・問い合わせ先:
academic-support-center@tufs.ac.jp



在学中に各自で英語試験(*)を受験したら、結果を上記HPから「たふれこ」に、その都度できるだけ早く、登録申請してください。TUFS Recordに掲載されます。

* TOEIC公開テスト、TOEFL、IELTS、英検、ケンブリッジ英検など

スコアを登録した「たふれこ」は、卒業時にディプロマ・サブリメントとして配布され、皆さんの在学中の学修成果を客観的に証明する資料として活用できます。

英語自律学習プログラム

英語自律学習プログラム

英語学習支援センター
(English Learning Center: ELC)は
英語力最適化プロジェクトの一環として、
2008年度に設立されました。
ELCは様々な「英語自律学習プログラム」を
提供し、学生の皆さんの英語学習を総合的に
サポートしています。

Speaking Session
ネイティブスピーカーの
英語アドバイザーや留学
生と少人数で英会話

English Library
ベストセラーやGraded
Readers、英語試験対策
本や問題集等、英語書籍
の貸出

英語外部能力試験
TOEIC-IP Test
(LR, SW)等の実施
今後の学習に役立つ
ために、英語4技能を
測定

**e-Learning
Program**
自分のペースや
レベルにあわせて
選べるプログラムを
提供

英語力強化講習
TOEICやIELTSなど英語試験
の対策講習などを開講

Writing Support Desk
英語のレポートやエッセイを
英語アドバイザーが個別に
アドバイス

📎 自律的な学習者を目指す

ELCは自律的な学習者を育てることを目的としています。自律的な学習者は下記のようなサイクルで、自ら主体的に学習します。

- ① 目標の設定
- ② 学習教材・方法の選択
- ③ 学習過程のモニター
- ④ 学習結果の評価
- ⑤ 目標の再設定

現在の自分の能力を客観的にとらえ、目標を設定し、学習の最適化を図ることが重要です。

📎 能力に応じたプログラム

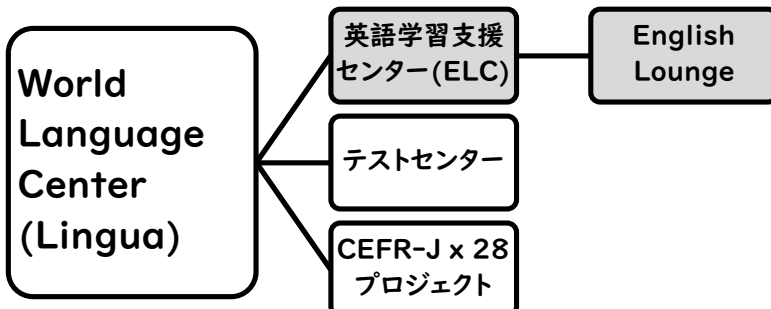
各自の能力に応じた学習プログラムを提供しています。言語能力の指標として国際的に広く用いられている欧州評議会が定めたヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)を利用し、自分のレベルに合わせて学習できるよう、サポートします。
*CEFRレベルに関しては、p.3参照

📎 学習成果の確認

英語力を継続的に測るため、複数回の英語外部能力試験TOEIC-IPテスト等を実施します。

テストの結果は、卒業時に大学から配布される学修記録TUFSDIPLOMA・サプリメントに掲載されます。

生きた多言語学習の場を提供するTUFSD World language Center



- World Language Center (Lingua)
- TUFSDの言語教育、言語学習を多角的に支援します
- 英語学習支援センター(ELC)
- 英語学習を総合的にサポートします
- English Lounge
- ELCのサテライトとして自由な英語空間を提供します
- テストセンター
- 英語スピーキングテストBCT-SとCEFR-J 英語 Can Do テストの開発
- CEFR-J x 28 プロジェクト
- 28言語教育資源、汎用シラバス、評価システム等開発

Speaking Session

内容: 1~5人の小人数で英語アドバイザーや留学生と英語で会話する

日時: 春・秋学期 月~金曜

11:00-16:40 Session I 回40分

場所: Zoom (オンライン)、

ELC(304)/English Lounge(4F) *対面実施の場合

Speaking Sessionでは、少人数のグループでネイティブスピーカーと会話することにより、英語を話す力を鍛えることができます。様々な地域出身のアドバイザー達と話しながら国際的に許容される英語力を磨きます。

様々なタイプが用意されています

目的や好みにあったセッションを選んで積極的に参加しましょう
より高いレベルのセッションにも、どんどんチャレンジしましょう

- 週ごとに決められたトピックについて、気軽に話すセッション。英語で話すことに慣れたい人におすすめです。
- TOEICの点数をもとに、3つのレベルが用意されています (C1/B2/B1)。より高いレベルにもチャレンジしましょう。
- 事前に課題を読み、準備をしてから参加します。

Regular Session



- 様々な時事問題をトピックとして扱い、参加したメンバーと意見交換しながら、より深く話し合います。
- 留学前準備にもおすすめ。
- 事前に課題を読み、準備をしてから参加します。

Academic Session



- 大学生活に関連するトピックを扱います。
- キャンパスライフに関連した場面設定で、留学生活にも参考になります。
- 事前に課題を読み、準備をしてから参加します。

Practical Session



- ビジネスミーティングや商談などの場面を扱います。
- ビジネスの場面で提案したり、意見を述べたりするなど、実践的な練習ができます。
- 事前にテーマに応じた準備をしてから参加します。

Business Session



- 英字新聞の記事をもとに、議論する練習をします。
- 事前にディスカッションの進め方などのポイントを学び、セッションで実践、練習します。
- 事前に課題を読み、準備をしてから参加します。

Discussion Session



- 留学生とのセッションで、テーマの設定はなく、興味のあることを自由に話せます。

Free Session



- 会話のコツ(strategy)を学ぶセッションです。
- 4-5月のみの期間限定開催

Strategy Session



好きな時に
気軽にチャット!



ELCセミナーも
定期的に関催します

4階 English Lounge (2023年度は未定)

より気軽に英会話を楽しみ、英語に浸ることができる場です。事前予約して参加するSpeaking Sessionに加え、チャットコーナーでは、事前予約無しで留学生と気軽に話したり、英作文を見てもらったりすることができます。日本人大学院生による英語学習相談も行っています。ボードゲーム等もあり、楽しみながら英語を学べる空間です。ぜひ、気軽に訪れてみてください。

※更新情報は随時、ELC HPにてお知らせします。

📎 様々なレベルのセッションに参加可能

セッションは英語力のレベルによって分かれています。TOEIC650点以上であれば、B2(Mid)レベル以上に参加してみましょう。下記は各セッションの目標とするCEFRレベル(目安)です。より高いレベルにも積極的に挑戦しましょう。

Session		目標とするCEFRレベル*	英語力
Regular	Strategy (4-5月のみ)	A2	自分や身の回りのことを伝えられる
	B1 (Low) TOEIC650	B1	日常的なやりとりができる
	B2 (Mid) TOEIC785	B2	社会人として英語で仕事ができる(B2) 高度職業人・専門家に必要な英語力(C1)
	C1 (High)	C1	
	Practical	B2	
Academic	B2/C1		
Business	B2/C1		
Discussion	B2/C1		

*CEFRとは：欧州評議会が定めたヨーロッパ言語共通参照枠のこと。言語能力の指標として国際的に広く用いられている。

📎 Session Schedule

TUFS 授業時間	ELC (3F/online)	English Lounge (4F) (2023年度は未定)
2限	11:00-11:40	
昼休み	11:50-12:30	11:50-12:30
3限	12:40-13:20	12:40-13:20
		13:30-14:10
4限	14:20-15:00	14:20-15:00
	15:10-15:50	15:10-15:50
5限	16:00-16:40	16:00-16:40

📎 セッションのトピックや事前課題

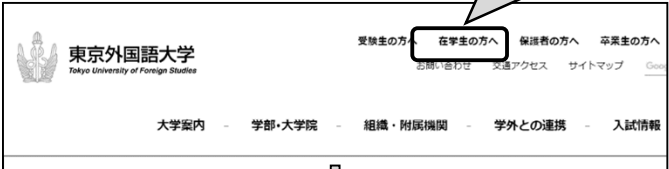
セッションはあらかじめ決められたトピックに基づいて進められます。

- ・Regular Sessionの各週のトピックやセッションで聞かれる質問はMoodleで確認できます。
- ・Academic/Business/Discussion/Practical Sessionの事前課題もMoodleからダウンロードできます。

【TUFS Moodleへのアクセス方法】

<TUFS HP>

「在学生の方へ」をclick



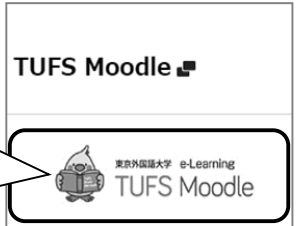
東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

受験生の方へ 在学生の方へ 保護者の方へ 卒業生の方へ
お問い合わせ 交通アクセス サイトマップ

大学案内 学部・大学院 組織・附属機関 学外との連携 入試情報

↓

下の方へスクロールして「TUFS Moodle」をclick!
大学のユーザアカウントと青パスでログイン



【Moodleに入ったら…】

- 「すべてのコース」から
 - 「英語学習支援センター(ELC)」を選ぶ。
 - 「ELC Speaking Session…」など、登録したいコースを選択し、
 - 「私を登録する」で登録(初回のみ)して利用開始。
- ※オンライン予約方法もこちらから確認

✓ ELC利用にあたって

- ⇒【1】大学HPで公開されているELCガイダンス動画を視聴
- ⇒【2】視聴後、必ずMoodleで「2023年度ELC利用登録申請書」を提出

※一度提出すればOK!

📎 Sessionの参加方法

1. オンラインで予約 予約サイトに必要事項を入力

- *メールは必ず外大アドレスxxx@tufs.ac.jpを使用
- *オンライン予約方法など詳細は、MoodleのELC Speaking Sessionコースで確認

2. 当日のセッションへの参加 *5分以上遅刻すると参加できません。

◆オンライン実施の場合 (Zoom)

- (1) セッションのZoom URLは、予約の際に入力した外大アドレスxxx@tufs.ac.jpに送信します。
*URL送付タイミングはMoodleで確認

- (2) セッション当日、余裕を持ってZoom に入室

◆対面実施の場合 (ELC, English lounge)

- (1) セッション開始1分前には着席。ブースに掲示されるセッションの種類を確認し該当ブースへ
- (2) セッション開始!

3. セッション終了後

参加者全員、必ずエッセイ・自己評価シートを記入し、Moodleから提出

- * ELC学習課題ポイントが必要な場合はエッセイも必ず書いて提出
- * ELC学習課題に関してはp.10参照

- Regular、Academic、Business、Practical、Discussion、Free Sessionごとに、それぞれ週1回ずつ予約ができます。
- 同時に複数のセッションを実施しています。間違えずに自分の予約したセッションに参加するよう、注意してください。
- <対面実施の場合> 飛び入り参加OK!
セッション開始の30分前になっても、セッションが定員(5人)に達していない場合、飛び入りで参加ができます。
飛び入りの場合は、ELCカウンターで受け付けます。
飛び入り参加は1週間に何度でもOK。

📎 遅刻・欠席に関して

- 5分以上遅刻するとセッションに参加できません
- 予約をキャンセルする場合
 - ・セッションの2日前まではオンライン予約システムからキャンセル
 - ・前日/当日はメールでELCに連絡
ELC<tufs-elc@tufs.ac.jp>
- ELC学習課題対象者は、事前に連絡無しでセッションを2回以上無断欠席すると、2回目から1回欠席ごとに1ポイント減点になります
- 無断欠席、前日/当日のキャンセルは、他の人の学習機会を奪うこととなりますので、予約の際は、必ず予定を確認してください。やむを得ず前日・当日にキャンセルする場合は、必ずメールでELCに連絡してください。

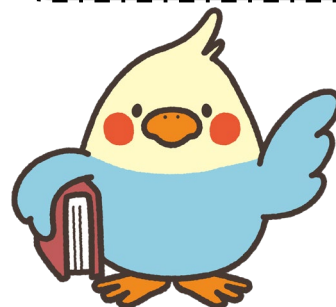
✓ よくある質問

Speaking SessionのZoom URLが届いていないのですが…

➡ MoodleでZoom URLの送付タイミングを確認してください。

➡ Zoom URLは外大アドレスxxx@tufs.ac.jpに送信します。
必ずTUFSSのアカウントで確認してください。
個人のGoogleアカウントでログインしたままだと、確認できないので、アカウントを切り替えてください。

➡ 外大メールの迷惑メール、ゴミ箱等のフォルダを含めて全てのフォルダを確認。
*確認方法はMoodle「ELC Speaking Session」に掲載の「Gmail 迷惑メールフォルダの確認方法」から





Writing Support Desk

自分が書いた英語の文章を、英語アドバイザーにみてもらうことができます。

本学の学生(学部生優先)は誰でも利用でき(要予約)、アドバイザーのアドバイスを受けながら、英語のライティング力を高めることができます。

- **予約:** 予約は1日1回まで。
1つのライティングに関して、2回まで予約可能。
- **対象:** 授業のレポート、プレゼンテーションやスピーチ原稿、履歴書・カバーレター、IELTSやTOEFL、TOEICなどのライティング、留学やインターンシップ、奨学金などの申込書類、論文要旨など

* 卒論や修論など、論文のproof readingはできません。
* 対面の場合は、文章を印刷して持ってきてください。

内容: 英語アドバイザーによる英作文のアドバイス
日時: 春・秋学期
水・金曜 11:00-16:40 (1回40分) * 予定
場所: Zoom (オンライン実施)
※ 事前にオンライン予約。予約方法など詳細はMoodleに掲載。



時間を有効に使うために、疑問点や優先して見てほしいところを整理しておきましょう。
事前に、自分でよく推敲・見直しを行ってください。
* 校正や翻訳は行いません。



English Library

Graded Readersやベストセラー書籍など、様々なレベルや内容の英語書籍を貸し出しています。

TOEICやTOEFL、IELTSなどの資格試験用の問題集や付属の音声CD、英語での面接・履歴書提出などに役立つ書籍もあります。Japan Timesなどの、英字新聞や雑誌も閲覧可能です。多読を通して英語力を高めます。

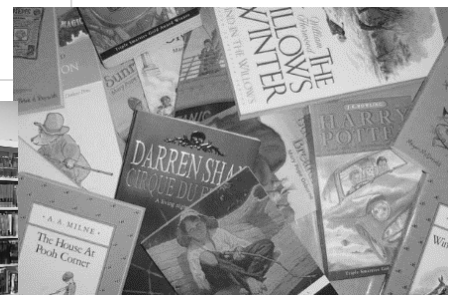
内容: 英語書籍や問題集、音声CDの貸出
<通常> 1回につき5冊まで、2週間
* 夏・冬学期は長期貸出あり

日時: 春・秋学期
月～金曜 ELC開室時間内
場所: ELC (304室)

Graded Readers シリーズ例
Penguin Graded Readers
Oxford Bookworms
Ladder Series
Scholastic ELT Readers
Macmillan Readers
Cambridge English Readers

And more ...

英語学習雑誌・英字新聞リスト
The Japan Times
The New York Times
English Journal
CNN English Express



e-Learning Program

語彙、リーディング、スピーキングなど、さまざまな種類のe-Learningプログラムが提供されています。いつでもどこでも、自分のペースで学習することができます。

e-Learningプログラムは、ELC学生用HPからアクセスできます。
学外からもアクセス可能。

ELC学生用ページ
<https://wp.tufts.ac.jp/elc/public/students/>

<外部サイト>

- ATR CALL BRIX: TOEFL 語彙学習
- Quilzet: CEFR-J Word list 語彙学習
- Criterion: 自動採点付きライティング学習

<Moodle>

- Vocabulary Test: CEFR-J Word list 語彙学習
- News Review: 時事英語等のリーディングと要約作成
- Recording Task: ディスカッションストラテジーの学習とスピーキング練習



ATR CALL BRIX

<https://atr-call.tufts.ac.jp>

ログイン時のアカウント・パスワード:
大学のユーザアカウントと青パスを使用

*2022年度以前に入学の場合は、メールでELCまでご連絡ください。

TOEFL究極単語5000

TOEFL頻出の一般語彙や学術語彙を学びます。
発音やイントネーションの練習も可能。



ホーム画面

「クラスへ」をクリック



「〇〇年度△学期」をクリック

「一般語彙」or「学術語彙」を選びます。

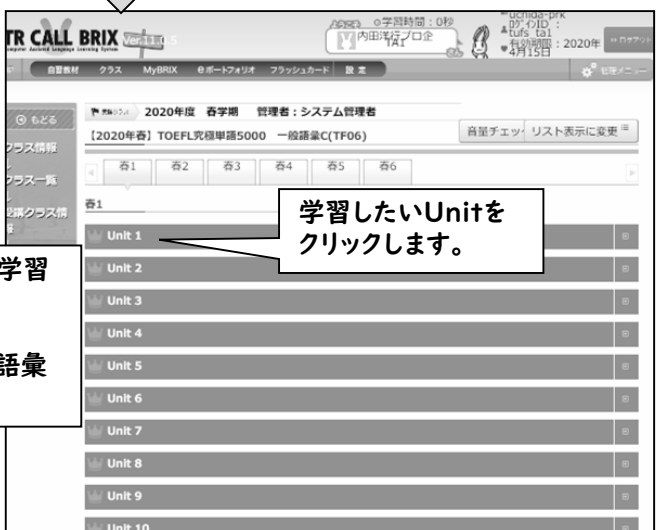


Unit 1

Words

Sentences

単語レベル、文レベルで学習できます。
様々な形態でターゲット語彙を学ぶことができます。



学習したいUnitをクリックします。



Quizlet

<https://quizlet.com/>

スマホでもPCでも、手軽に語彙が学習できる「Quizlet」で、CEFR-J語彙リストのB1-B2レベルの語彙を学びます。
1ユニット30語の語彙は、ELCオリジナルの例文付き。

レベルが2つあるので、TOEIC650点を目安に選ぶ。

[B1] ELC Vocabulary Test 練習用クラス (B1レベル)
TOEIC645点以下対象
春学期 <https://quizlet.com/class/13851287/>
秋学期 <https://quizlet.com/class/15648740/>

[B2] ELC Vocabulary Test 練習用クラス (B2レベル)
TOEIC650点以上対象
春学期 <https://quizlet.com/class/13851417/>
秋学期 <https://quizlet.com/class/15648752/>

【活用例】
トピックはSpeaking Sessionと連動しているので、セッション参加前に学習してみましょう。

Quizletで学習した後、MoodleのVocabulary Test (p.9, 12参照)に挑戦しましょう。
満点(30問)で、ELC学習課題1ポイント付与。
※Quizletによる学習のみの場合、ポイントの付与はありません。

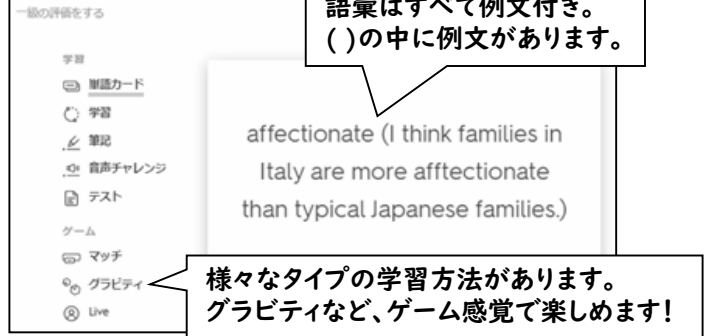
ユーザー名などは「新規登録」後、各自で設定



「クラスへの加入を申し込む」をクリックしてクラスに入る。

1ユニット30語。トピックはSpeaking sessionと連動。

B1-2 Family (4/13-4/26)



語彙はすべて例文付き。()の中に例文があります。

様々なタイプの学習方法があります。グラビティなど、ゲーム感覚で楽しめます!



Criterion®

<https://criterion.ets.org/>

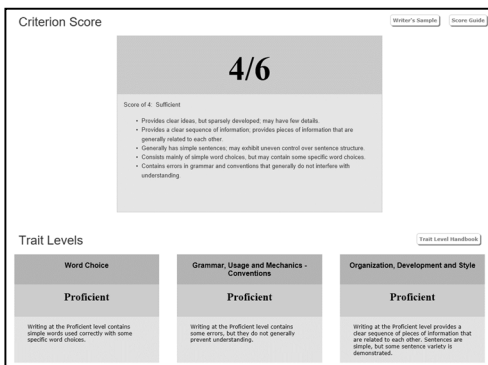
自動採点を利用したアカデミック・ライティングプログラムです。

即時に得られるフィードバックを参考にして書き直し、修正する力を養うためのトレーニングです。

自動採点だけでは物足りない場合は、英語アドバイザーによる指導も受けられます(p.5 Writing Support Desk参照)。

ELC学生用HPのリンクからもアクセス可。
Username・Passwordは、共に学籍番号を使用。

*2018年度以前に入学の場合は、メールでELCまでご連絡ください。



Plan (プランニング)

まずはエッセイのおおまかな構成を考えます。Main idea, Supportなどのフレームが提示され、考えをまとめる手助けになります。

Score (スコア判定)

6段階で評価されたスコアが即座に提示されます。同時に、語彙・文法・構成の3つの観点において、Developing、Proficient、Advancedの3レベルで判定されます。

Feedback (フィードバック分析)

綴り・文法の間違いや、過剰に使用されている語がチェックされます。どのように修正すればいいか、アドバイスがあります。

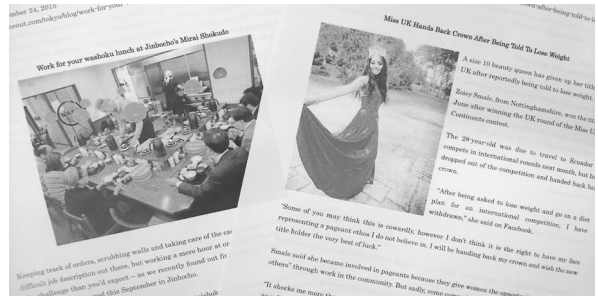
※使い方の詳細は、別紙『Criterion Studentsガイド』を参照。

📌 ELCオリジナル教材 on Moodle

Moodleに、ELCが作成するオリジナル教材を定期的にアップします。

TUFS Moodleのコース「英語学習支援センター」からアクセス。[アクセス方法はp.3参照。](#)

- 【Moodleに入ったら…】
- 「すべてのコース」から
 - 「英語学習支援センター(ELC)」を選ぶ。
 - 「ELC Speaking Session …」など、登録したいコースを選択し、
 - 「私を登録する」で登録(初回のみ)して利用開始。



📺 News Review

Discussion sessionの記事をアップします。
500~1500語程度の英文記事を選んでいきます。

【News Reviewの概要】
アップされた記事のタイトルをクリックして記事を読み、英語で要約と感想を書く。

【活用例1】
読んだ記事の感想を書いて、Writing Support Desk(p.5参照)で英語アドバイザーにみてもらえば、英語ライティングの学習もできます。継続して取り組めば、英語を書く力がアップ!

【活用例2】
トピックは同じ週に開催するDiscussion Sessionと連動しているため、記事を読んだ後にSSのDiscussion sessionに参加し、話す力を磨く!

📺 Recording Task

Discussion Strategy 1 – Justifying your Opinion

In discussions, it is important **to support your opinion**. Giving reasons to justify your opinion helps other people take your ideas more seriously. It also shows that you have thought about your ideas carefully. Whenever you share an idea, you should **give supporting ideas**, and if you can, an example. You can use the following three-step method.



Useful Phrases		
Idea	Support	Example
For me...	Due to...	Consider...
In my view...	As...	Look at...
From my perspective...	The reason is that...	Think about...
In my opinion...	One reason is that...	What if...
		For example/instance...

Example Discussion:

Do you think making friends is an important part of a part-time job?

Idea For me, it is good if you can make friends with your co-workers, but it is not important.

Support The most important thing is to work well together, as you all have the same aim, to do your job well.

Example Think about the business world. Being friends with your colleagues is irrelevant, what is important is whether you can work well as a team to achieve the company's goals.

- TIPS:**
- ✓ Don't be afraid to build on other people's ideas. If someone gives their opinion and you agree, you can **add your own reasons or examples** to show you agree. On the other hand, if you disagree with someone you can **use an example** to show why you think they are wrong.
 - ✓ Having an example is a good way to support your argument, but it is **not always required**. If you have difficulty thinking of an example, don't worry! Just try to give a reason to support your idea.

会話に役立つストラテジーを学びます。
英語でディスカッションを進めるコツです。

ストラテジーを学んだあとに、実践練習のための質問が5問あるので、実際にストラテジーを使用して話してみましょう。録音するので、自分の発話を確認できます。

【Recording Taskの概要】
コース内に毎週、質問5つがアップされる。
該当するストラテジーを学習して、5つの質問の回答を英語で録音する。
(課題の詳細説明はMoodleに掲載)

左の例のようにディスカッションストラテジーを学び、それを使って質問に英語で答えます。

- 【質問例】
- Q1. Do you agree that learning a foreign language can lead to 'cultural invasion'?
- Q2. Do you think it is too early to begin learning a foreign language at elementary school?
- Q3. Is it true that studying a foreign language can have a negative impact on a child's education?

【活用例1】
Speaking session参加前の練習に!

【活用例2】
Speaking sessionで言えなかったことも、ストラテジーを用いたら効果的に表現できるかも。
セッションの復習にも使えます。



Vocabulary Test

【Vocabulary Testの概要】

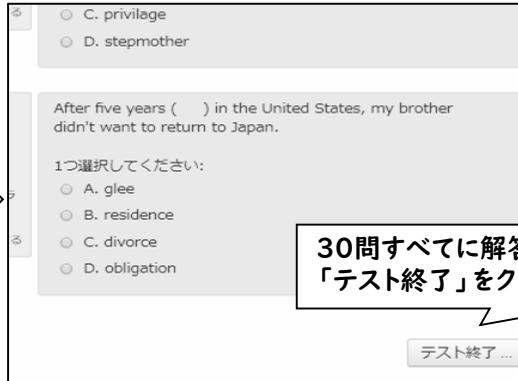
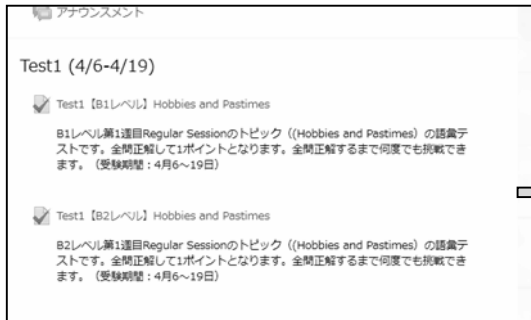
コース内に毎週、小テストがアップされる。
多肢選択15問、穴埋め15問の計30問。

CEFR-J Word ListのB1-B2レベルの語彙から、
Speaking sessionのトピックに関連する語彙を厳選。
ELCオリジナルの例文とともに、語彙を学習します。

【レベルの選択】

TOEIC650点以上であればB2レベル、645点以下は
B1レベルに取り組んでみましょう！

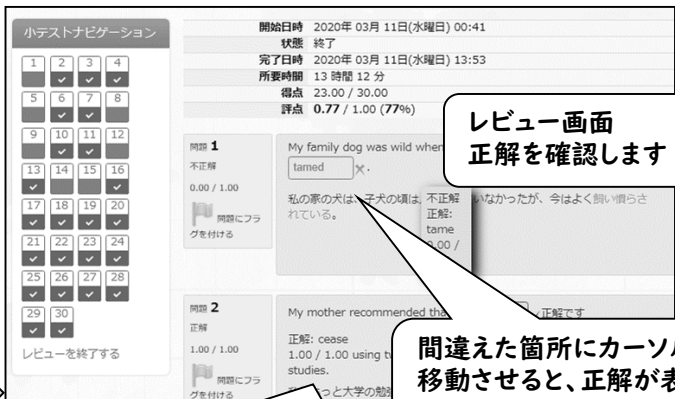
まずはQuizlet(p.7参照)で学習した後、
このテストで定着度を確認しましょう。



30問すべてに解答したら
「テスト終了」をクリック



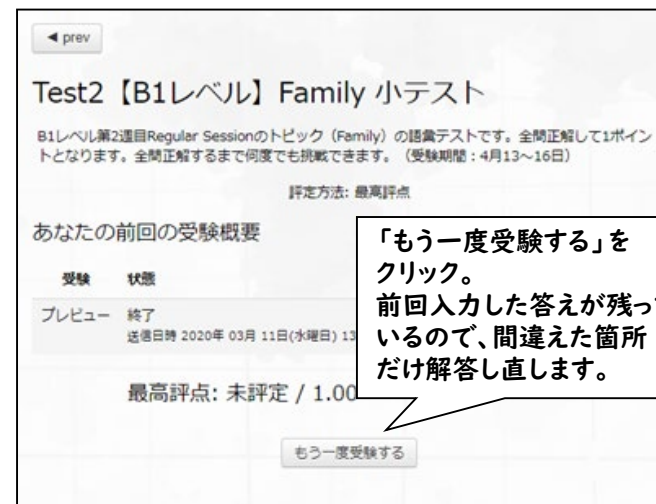
次の画面の「すべてを送信して
終了する」をクリック



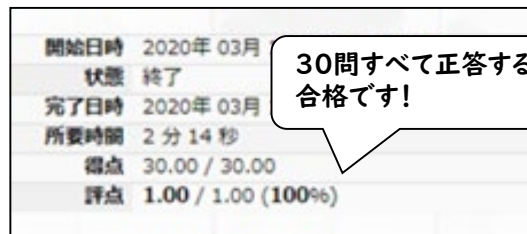
レビュー画面
正解を確認します

間違えた箇所にカーソルを
移動させると、正解が表示
されます。

画面一番下の「レビューを終了
する」をクリックすると、
再度挑戦することができます。



「もう一度受験する」を
クリック。
前回入力した答えが残って
いるので、間違えた箇所
だけ解答し直します。



30問すべて正答すると
合格です！

【活用例】

Quizlet(p.7参照)で扱う単語と同じです。
まずはQuizletで学習してから、Vocabulary Testに
取り組みましょう。

Speaking Sessionのトピックに連動しているので、
session参加前に学習してみましょう。



ELC学習課題

ポイントに関する詳細は別紙

『2023年度ELC学習課題』を参照

・GLIP英語科目の英語A1-A4を履修する場合は、ELC学習課題に取り組む必要があります(再履修者も)。ELC学習課題の達成度は、授業成績の一部に組み込まれます。

※編入生・交換留学生は除く。

・専攻言語が英語の1年生(国際社会学部のアフリカ・オセアニア地域を除く)は、課題達成(10ポイント取得)が進級判定要素に含まれますので、GLIP英語科目を履修するかどうかに関わらず、必ずELC学習課題に取り組んでください。

・右記の学習プログラムを自由に組み合わせ、各学期10ポイント分の学習をします。10ポイント以下でも、必須のポイントを取得していれば、学習期間中に獲得したポイント数が成績に反映されます

ポイント締め切り後も、各種プログラムは利用できますので、積極的に活用してください!

1	[Moodle] 【必須】 Speaking session or ELC seminar *参加後、必ずエッセイ・自己評価シート提出	・Moodleは各コースにて「私を登録する」でコースに登録する(初回のみ)。 ・Moodleの登録は絶対、解除しないこと! 解除すると学習ポイントが消えてしまいます。
2	[Moodle] ※変更 News Review	
3	[Moodle] Recording Task	
4	[Moodle] Vocabulary Test	
5	ATR CALL BRIX(語彙学習)	
6	Criterion(英作文プログラム)※変更 (2023年度秋学期から対象外)	

ELC学習課題ポイントの取得方法

1. 【必須】

Speaking session / ELC seminar参加、
エッセイ・自己評価シート提出 & ポイント認定[Moodle]

Speaking sessionやELC seminarに参加し、参加後にMoodleから英語でエッセイを書いて、エッセイ・自己評価シートをMoodleから提出しポイント認定されると、ポイントになります。

【エッセイの書き方や提出の仕方】

1. 予約	<ul style="list-style-type: none"> ・SessionまたはSeminarをオンラインで予約(予約方法はp.4参照)。 ・ポイントになるのは、1種類のsessionにつき1週間に1回まで。(Free sessionはポイントになりません)
2. 参加	<ul style="list-style-type: none"> ・SessionまたはSeminarに参加。5分以上の遅刻は参加不可。 ・無断欠席は、二回目以降、ポイントを1点ずつ減点。
3. エッセイ/自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・MoodleのSpeaking Session/Seminarから、「エッセイ・自己評価シートフォーマット」をダウンロード(p.11参照)し、Session等で話した内容などを100-150語の英語でまとめる。他の参加者やアドバイザーの話したことを含めて具体的に、必ず英語で書くこと。参加した際の自己評価も記入。 ・ファイル名:「学籍番号_氏名_参加日_アドバイザー名」 ・必ず指定フォーマット(Word)で提出する。PDFやPagesなどは受け付けません。
4. 提出	<ul style="list-style-type: none"> ・MoodleのELC Speaking Session/ELC Seminarから、「Regular課題提出」などの該当するSession提出箇所へ、正しいファイル名で保存したWordファイルを提出。(提出完了するまで10秒ほど待つ) ※提出の締切:セッション参加日の週の日曜日23時(課題締切の週は異なるので注意)
5. ポイント認定	<ul style="list-style-type: none"> ・ELCで内容確認後、Moodleの評点欄にポイント数、コメント欄に「1ポイント認定します」が表示される。 ・ポイントの付与を必ず確認する。不備がある場合は再提出。 ・再提出が必要な場合:提出済みのファイルを削除し、修正したファイルを再提出期限までに改めて提出する。

提出物に不備がある場合は、学習ポイントになりません。

各課題の説明をよく読んで、取り組んでください。

【ポイント例】

同じ週に...

- ・Regular session 1回、Academic session 1回参加
→それぞれ1ポイントで合計2ポイント
- ・Regular session 2回参加
→1ポイント(2ポイントではありません)

Academic/Bussiness/Practical/Discussion sessionは事前課題あり(p.3参照)

語数厳守!

多すぎても少なすぎてもポイントになりません。

文字カウント
Wordで本文を選択し、[校閲]→[文字カウント]

[Moodle] : ELC Speaking Sessionのページ

1. エッセイ提出やセッションに関する注意点です。よく読んでから取り組みましょう。



2. エッセイ・自己評価シートの提出用フォーマットはここからダウンロード。必ずこのフォーマットを使用します。
PDFやPagesは受け付けません。(よくある提出不備です。再提出になります。)

3. セッションで聞かれる予定の質問リスト

4. 自己評価・エッセイの提出場所

【重要】Moodle使用時のブラウザ&提出ファイルの種類

1. ブラウザ: Chromeを推奨。

Edgeは使えません

2. 提出はWordのみ
※PDFやPagesは受け付けません。再提出対象。

2. [Moodle] News Review提出&ポイント認定

Moodle上にアップされるニュース記事 (p.8参照) の要約・感想を書く課題です。

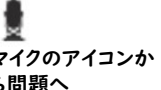
*上記【重要】Moodle使用時のブラウザ&提出ファイルの種類を確認!

***SSのDiscussion Sessionに参加した場合のみ、当該週のNRに提出可能**

1. 読む	MoodleのELC News Reviewコースの該当週の記事を読む。	
2. 要約/感想	<ul style="list-style-type: none"> ・Moodleから「NR提出用フォーマット」をダウンロードし、記事の要約(100-150語)と感想(100-150語)を英語で書く。語数欄に語数を記入。 ・要約の際には記事の文をそのまま使ってはいけません。 ・ファイル名:「学籍番号_氏名_NRI(数字は通し番号)」 ・必ずWordファイルで提出。PDFやPagesなどは受け付けません(再提出になります)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Moodleの「要約の際の注意点」をよく読み、自分の言葉で記事の要点をまとめる。 ・必ず英語で書く。
3. 提出	<ul style="list-style-type: none"> ・MoodleのNews Reviewの該当週から、該当記事の提出箇所へ、正しいファイル名で保存したWordファイルを提出。(提出完了するまで10秒ほど待つ) ※提出の締切: 該当週の日曜日23時(課題締切の週は異なるので注意。) 	<p>語数厳守! 多すぎても少なすぎてもポイントになりません。</p>
4. ポイント認定	<ul style="list-style-type: none"> ・ELCで内容確認後、Moodleの評点欄にポイント数、コメント欄に「1ポイント認定します」が表示される。 ・ポイントの付与を必ず確認する。不備がある場合は再提出。 ・再提出が必要な場合: 提出済みのファイルを削除し、修正したファイルを提出期限までに改めて提出する。 	<p>*文字カウント*</p> <p>Wordで本文を選択し、[校閲]→[文字カウント]</p>

3. [Moodle] Recording Task提出&ポイント認定

Moodle上でディスカッションに使えるストラテジーを学び、それらのストラテジーを使用して質問に英語で答え、録音・提出する課題です(p.8参照)。

1. 準備	<ul style="list-style-type: none"> • Moodleに掲載している録画課題の取り組み方についてよく読む。 • MoodleのELC Recording Task コースで該当ストラテジーを学ぶ。 • 該当のAcademic/Practical Session事前課題を読む。
2. 録音 	<ul style="list-style-type: none"> • 録音タスク(マイクのアイコン)をクリックし、5つの質問に英語で答えて録音・提出する。 • 一つの質問に英語で10秒以上、答える(録音する)。 • 必ず、指定されたストラテジーを使用すること。指定ストラテジーが使われていなかったり、録音が10秒未満だとポイントになりません。
3. 提出	<ul style="list-style-type: none"> • 「提出」ボタンをクリックして提出。 • 提出の締切: 該当週の日曜日23時(課題締切の週は異なるので注意)
4. ポイント認定	<ul style="list-style-type: none"> • ELCで内容確認後、Moodleの評点欄にポイント数が、コメント欄に「1ポイント認定します」が表示される。 • ポイントが付与されたか必ず確認すること。不備がある場合再提出。 • 再提出が必要な場合は、改めて期限までに録音・提出する。

4. [Moodle] Vocabulary Testで語彙学習

Moodleで語彙テストを受験(p.9参照)。
1テスト30問で、満点で1ポイント付与。
期間内であれば何回でも受験可能。

【注意】

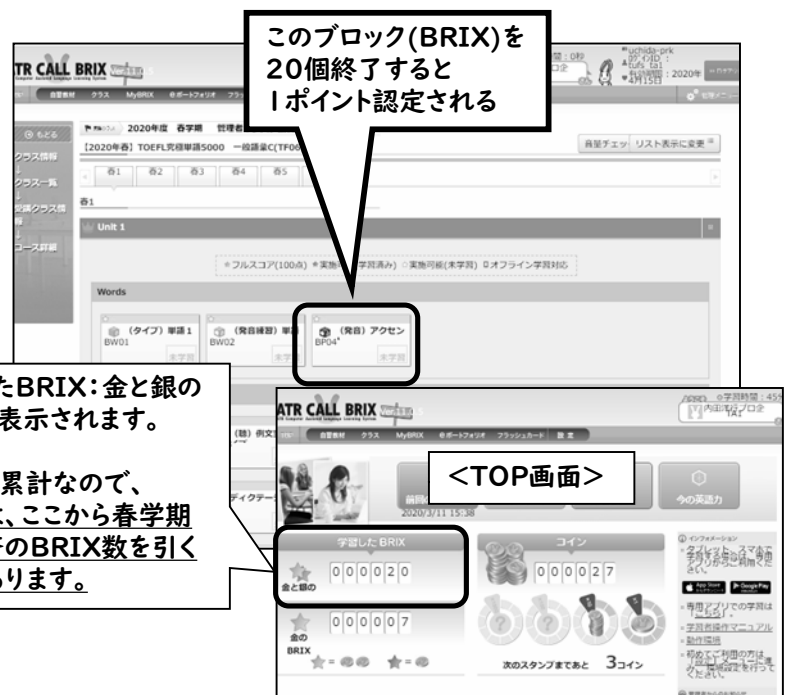
- TestはB1とB2の2レベルがあります。
TOEIC650点以上であればB2レベルを、
645点以下の場合はB1レベルを受験。
- 受験できるのは指定期間中(Moodleに表示あり)だけ。期間を過ぎると受験できません。

1. 準備	Quizlet(p.7参照)で該当週の語彙を学ぶ。
2. テスト	MoodleのVocabulary Test→該当週の「TestO」をクリック→多肢選択15問、穴埋め15問、計30問に解答→テスト終了→全てを送信して終了。
3. レビュー	<ul style="list-style-type: none"> • 不正解の箇所を確認。間違えた箇所にカーソルを移動させると、正解が表示される→レビューを終了。 • 「もう1度受験する」で再度受験可能。 ※二回目以降は、不正解箇所だけでOK
4. ポイント認定	<ul style="list-style-type: none"> • 得点が30点、評点が1点で1ポイント認定。 • ELCからポイント通知のお知らせは届かない。 ※同じ週にB1、B2両方受験しても1ポイント。

5. ATR CALL BRIXで語彙学習

e-Learning教材ATR CALL BRIXの語彙増強プログラムです(p.6参照)。

- 20ブロック終了で1ポイント(参照⇒)
- マイクが必要な学習があります。マイクを用意してから学習を開始してください。(PC内蔵のマイクでも学習できます。)



このブロック(BRIX)を20個終了すると1ポイント認定される

「学習したBRIX: 金と銀の合計」が表示されます。
この数は累計なので、秋学期は、ここから春学期に学習済のBRIX数を引く必要があります。

<TOP画面>

学習した BRIX
金と銀の 000020
金の BRIX 000007
次のスタンプまであと 3コイン

- 発音練習の場合、録音後に「評定」をクリック。
- ブロックによっては、評点が50点を超えないと、先に進めません。4回目以降の録音は点数に関係なく進めます。

6. Criterionでエッセイ提出

2023年度秋学期より
ポイント対象外

Criterionは、課題に合ったエッセイを書く英作文練習プログラムです(p.7参照)。

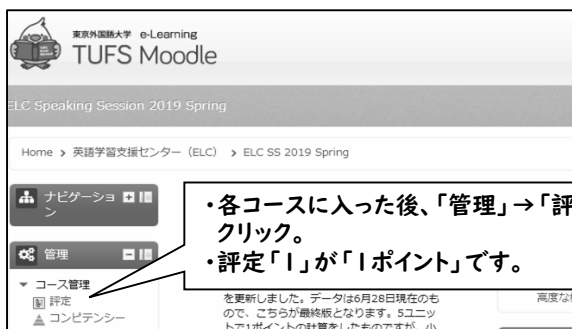
- 自動判定で即時にスコアとフィードバックが与えられます。スコア3以上の獲得で1ポイント。
- トピックに関係のない文章や、剽窃の疑いのある文章はポイントになりません。
- 理由や具体例を盛り込み、1本のエッセイにつき300語以上を目指して書いてみましょう。
-内容が十分書かれていない、短いエッセイは高いスコアが得られません。

【ELC学習課題ポイントの確認について】

ELCでは個別のポイント確認の問い合わせには応じられませんので、各自で管理してください。

- ・Moodleの課題は、取得したポイントをMoodleで確認できます。
- ・ATR CALL BRIXとCriterionの学習状況は、Moodleでは確認できません。それぞれのサイトで達成状況を確認してください。
- ・ポイントの申請手続きは不要です。達成状況をもとに集計されます。

〈Moodleでのポイント確認〉



ポイント締め切り後も、各種プログラムは利用できますので、積極的に活用してください！

*締め切り後の学習はポイントにはなりません

【お願い】

ELCのお知らせは下記にて随時案内しています。
・各自のtufsメールアドレス(XXX@tufs.ac.jp)
・ELCのHP
・学務情報システム
・大学HP…等
定期的に確認してください。

※メールで問合せする際は下記を必ず明記。

- ・件名:問い合わせの概要
- ・本文:学籍番号、氏名を記載

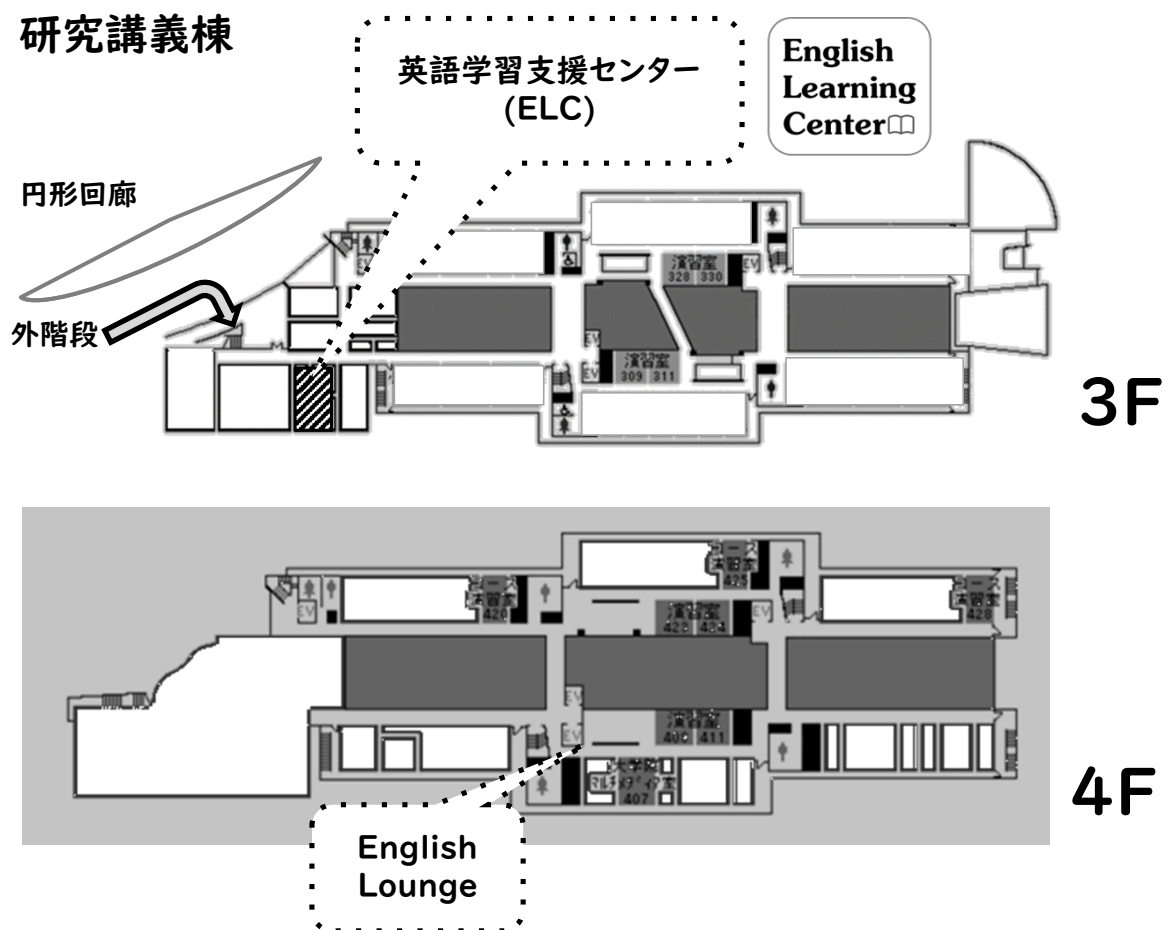
*上記がない場合、内容を確認できないことがあります。

✓ ELC利用にあたって

- ➡【1】大学HPで公開されている ELCガイダンス動画を視聴
- ➡【2】視聴後、必ずMoodleで「2023年度ELC利用登録申請書」を提出

※一度提出すればOK!

We are here!



ELCの各種プログラムは、ポイント締め切り後も利用できます！
また、卒業まで、各種プログラムや英語力強化講習を
利用できますので、ぜひ活用してください

英語学習支援センター English Learning Center

東京外国語大学 研究講義棟3階304室
開室時間:春・秋学期 平日10時~17時

E-mail: tufs-elc@tufs.ac.jp <https://wp.tufs.ac.jp/elc/>

ELC学生用HP

